

2024年6月28日（金）

報道関係各位
プレスリリース

Saha Pathana Inter-Holding Public Company Limited

サハ東急コーポレーション
株式会社 SkyDrive

**SkyDrive、タイの大手財閥サハグループ、サハ東急と、
空飛ぶクルマの事業検討に関する覚書を締結**

「空飛ぶクルマ」（※1）および「物流ドローン」を開発する株式会社 SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役 CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）は、Saha Pathana Inter-Holding Public Company Limited（本社：タイバンコク、最高経営責任者兼取締役会長 Vichai Kulsomphob、以下「サハ・パタナ・インター・ホールディング」）とサハ東急コーポレーション（本社：タイチョンブリ、取締役社長 須山 真慈、以下「サハ東急」）と、空飛ぶクルマ「SKYDRIVE（SD-05）」を活用したタイでの事業検討に関する覚書を締結したことをお知らせします。

サハ・パタナ・インター・ホールディングは、タイを代表する財閥であるサハ・グループの傘下企業です。チョンブリ県シラチャ郡をはじめとする工業団地の開発や新規事業への投資を行い、工業団地内に小型機用の民間飛行場を備えています。サハ東急は、シラチャにおいて、賃貸住宅を主とする不動産事業を行う、東急株式会社とサハ・グループとの合併会社です。

タイでは、シラチャをはじめとする日系企業の工業団地への進出により、経済成長が促進されていますが、一方で、自動車による交通渋滞や排気ガスによる環境汚染が深刻な社会課題となっています。これを受け、渋滞の緩和や環境への配慮から、多様な移動手段の活用が期待されています。

本契約に基づき、今後 3 社は、タイのシラチャ、パタヤ、プーケットなどで空飛ぶクルマ「SKYDRIVE (SD-05)」を活用したユースケースを検討します。また、これらのユースケースを日本に逆輸入し、東急グループの街づくりにおけるエアタクシー事業の検討を行うなど、さらなる事業展開の可能性を模索してまいります。



2024年6月28日にバンコクの「Saha Group Fair2024」で行われた調印式の様子
左から、サハ東急 取締役社長 須山 真慈、SkyDrive 代表取締役 CEO 福澤 知浩、サハ・パタナ・インター・ホールディング 最高経営責任者兼取締役会長 Vichai Kulsomphob（敬称略）

■代表コメント

SkyDrive 代表取締役 CEO 福澤知浩

この度、タイを代表する企業であるサハ・パタナ・インター・ホールディングおよびサハ東急と提携でき、大変嬉しく思います。経済成長が著しいタイではありますが、自動車による交通渋滞やそれに伴う排気ガスによる環境汚染が深刻な社会問題となっています。コンパクトで CO2 を排出しない SKYDRIVE が、この社会課題の解決に寄与できると考えております。今後、タイでの事業検討に向け、3 社間で協議を進めてまいります。

サハ・パタナ・インター・ホールディング 最高経営責任者兼取締役会長

Vichai Kulsomphob 氏

当社は、工業団地開発業者として、公害を減らし、長期的な持続可能性を目指す技術開発を推進しています。これまで日系企業は、タイ各地の工業団地に生産拠点を拡大しました。その結果、輸送部門が成長し、燃料消費量が大幅に増加、それと同時に、輸送やロジスティクスにおける環境への懸念も引き起こしていました。そのため、環境負荷を大幅に削減しながら、より安全で、より便利で、より迅速な別の移動手段を模索していました。

SkyDrive のゼロ・エミッションの eVTOL は、タイにおける環境負荷低減と事業拡大を実現できる可能性があると考え、当社、サハ東急、SkyDrive の 3 社による協業が実現しました。

サハ東急 取締役社長 須山 真慈 氏

本年、創立 10 周年を迎える当社は、これまでサハグループと東急グループそれぞれの知見とノウハウを結集し、製造業を中心に日系企業の進出が進むタイ・シラチャにおける住環境の創造を目指して事業を行ってきました。この度、世界が注目する新しいモビリティ形態である空飛ぶクルマを開発する日本のトップ企業 SkyDrive とサハグループと共に、タイにおける事業検討に向けた協議を始められることを大変光栄に思います。SkyDrive のような先端企業のタイへの進出を支援し、新たな産業により集う人々への不動産サービスの提供を含め、地域を一層活性化させることに尽力し、タイの地域社会、経済に貢献していけると信じています。

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility (AAM) や Urban Air Mobility (UAM) と呼ばれています。

引用元：国土交通省（令和 5 年 3 月付） <https://www.mlit.go.jp/common/001598463.pdf>

《株式会社 SkyDrive 概要》

設立	2018 年 7 月
代表者	代表取締役 CEO 福澤知浩
URL	https://skydrive2020.com/
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町 2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田 20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋空港オフィス：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場 県営名古屋空港 2F 東京オフィス：東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー 7F SPACES 品川内 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第一ビル 8F
子会社	株式会社 Sky Works：静岡県磐田市

	SkyDrive America, Inc. : 500 Carteret Street, Suite D, Beaufort, South Carolina 29902, U.S.A.
事業内容	「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018年7月に設立、豊田市を主拠点に「空飛ぶクルマ」及び「物流ドローン」を開発しています。「空飛ぶクルマ」の開発においては、2020年に日本で初めて公開有人飛行試験に成功し、官民協議会の構成員として制度設計にも関与しております。 「空飛ぶクルマ」は、現在3人乗りの機体を開発中、製造パートナーであるスズキ株式会社と共に、2024年3月よりスズキグループの工場にて製造を開始しました。2026年以降に型式証明の取得および納品開始を目指しております。

本件に関するお問い合わせ

«Saha Pathana Inter-Holding Public Company Limited»

Natthawut Jintarasamee

Investment

Email: investment@spi.co.th

«サハ東急コーポレーション»

運営責任者 西本

Email: masahiko.nishimoto@sahatokyu.co.th

«株式会社 SkyDrive»

広報担当 中山

広報責任者 宮内

Email: info@skydrive.co.jp